
救世主だった！？

メロンビスケット

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

救世主だった！？

【Nコード】

N8950F

【作者名】

メロンビスケット

【あらすじ】

高校生武内恭介の下に集い始める、異世界の美少女達わけが分からないがとりあえず、幸せの予感と災厄の予感どちらが一体多いだろうか？

プロローグ

さて、今の状況を整理しよう、俺の部屋には女の子がいる、もちろん美少女である

彼女でなくても、美少女でしかも俺の家には、俺以外の家族は誰も住んでいないとくれば、健全な男子高校生ならばドキドキするだろうしかし、それが美少女が3人でそれぞれが、そこらにいるノラ猫ぐらいなら失神してしまいそうなくらいの殺気を放ちながら、武器を構えていたならば、一気にドキドキの種類は変わってしまう

ベッドに座っている、俺から見て、右側には金髪の縦ロールで緑色の目をしたヨーロッパの貴族のような彼女は、綺麗な装飾をしたレイピアを構えている

真ん中にある栗色の髪をポニーテイルした他に比べて幼い少女は真っ黒な大鎌を持っている

左側には真っ赤な髪を床につくスレスレまでのばした、少女は節くれだった杖を構えている

もちろん、俺が三股をかけていてそれがバレたわけではない

なら、何故普通の高校生であるはずの俺が美少女同士の戦争に巻き込まれているのだろう

とりあえず、今言えることと言えば、勘ではあるが、彼女達が戦えば確実にこの部屋は崩壊するだろう

せめて、この原因さえ分かれば仲裁のしようがあるのだが原因は全くわからない

誰一人、声を出さずいや、ほんのわずかな隙みせたら、おそらくそこから死んでしまうだろう

おいおいおいおいおいおいおいおいおいおい違っただろ？なんでガツッリ、バトルに走ってんだよ~~~~~！美少女同士が武器向けあっているのがシニールで超怖いんですけど

よし、とりあえずこの子達に会った今日の朝のことを思い出そう

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8950f/>

救世主だった！？

2010年10月28日06時40分発行